



#### 御中

# Mapping Suite

ご紹介資料

2008年8月

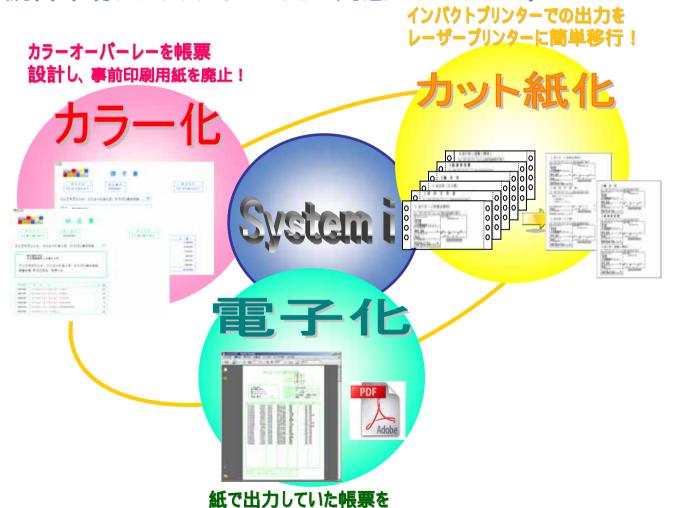
インフォプリント・ソリューションズ・ジャパン株式会社





### Mapping Suite ソリューション概要

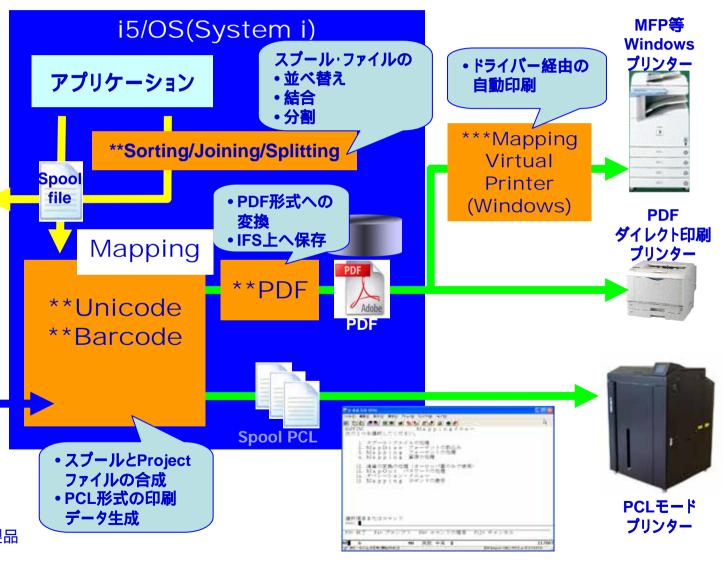
System iをこよな〈愛するユーザー様のために、多彩な印刷機能を集約した 次世代の統合印刷プラットフォームをご用意いたしました。



電子化し、印刷コストを削減!



# Mapping Suite System i向けの構成



- スプールの表示帳票設計
- ・喉赤改計
- ・プレビュー
- Projectファイル 生成と転送

\*MapDraw (Windows)

\*: Mappingに同梱

\*\*: Mappingのオプション製品

\*\*\*: 発表予定



## Mapping Suite System i向けの構成

#### i5/OS (OS/400)上で稼動するソフトウェア Mapping

- ■Mappingはi5/OS (OS/400)で印刷処理機能(印刷データ生成、PDF化など)を持つソフトウェアです。既存の基幹業務から電子化やレーザープリンターへの印刷を実現し、次世代の基幹業務の印刷プラットフォームとして稼動いたします。
- ■印刷処理がi5/OS上で完結しますので、帳票用にサーバーを追加したり、プリンター・セッションを用意する必要ありません。よってSystem iの信頼性を享受でき、運用管理も既存の運用内で対応することが可能です。
- ■オプション機能として、スプールデータのソート機能、スプールデータとスプールデータの結合機能、スプールデータの分割・仕分け機能を有しており、センターでの高速プリンターの集中印刷や拠点のプリンターへの分散印刷など柔軟に帳票印刷の運用形態をサポートします。
- ■Mappingは1年間あたり印刷処理(印刷やPDF化)量に応じてソフトウェア価格が決まるライセンス体系となっており、印刷規模に応じてコストの無駄な〈システムが構築可能です。小規模ユーザーや帳票単位での導入にも適しています。



## Mapping Suite System i向けの構成

#### Mapping Suiteの帳票デザインツール MapDraw

- ■基幹業務で印刷している請求書や納品書などの帳票設計を自由に行えるWindowsの ソフトウェアです。帳票開発の生産性が飛躍的に向上します。
- ■実際のi5/OS (OS/400) のスプール・データをMapDrawの右画面に表示して、それぞれのデータ・フィールドを帳票上のどの箇所に配置 (Mapping) するかを左画面で設定します。
- ■1つのデータ・フィールドを複数箇所に配置できるので、アプリケーションの変更なしに、 複写式連続用紙への印刷をレーザー・プリンターへ移行することが可能です。
- ■オーバーレーやフォントやイメージなど、カラーで帳票設計できるので、カラー・プリンターとの組み合わせで事前印刷用紙が不要になります。用紙コスト、用紙の管理コストの削減にも結びつきます。
- ■MapDraw自体は何本使用してもライセンス費用は変わりません。 帳票移行時の大量作業でも経済的です。



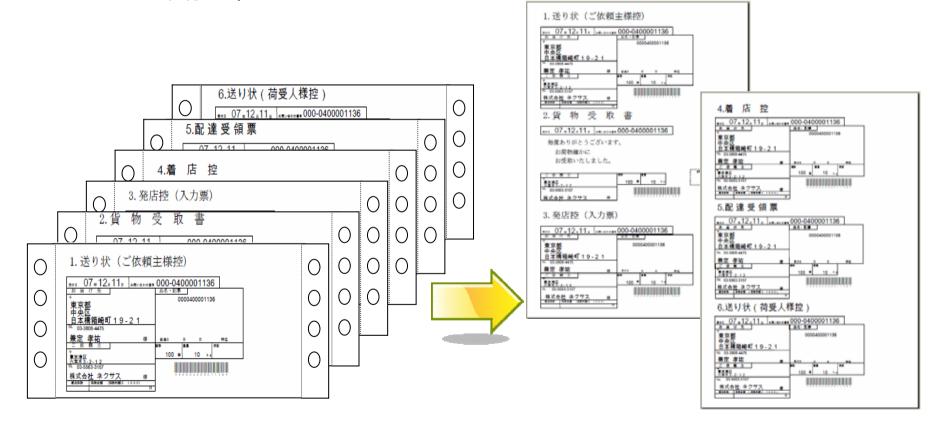
### Mapping Suite 印刷の方法と対応プリンター

- System iからの直接印刷
  - ➤ PCLモード対応プリンター
    - InfoPrintプリンター: InfoPrint Color 1000シリーズ
    - 他社製プリンター例:HP社製プリンター
    - 1ページ印刷する処理数は、「1」とカウントされます。
  - ➤ PDFダイレクト印刷対応プリンター
    - InfoPrintプリンター:InfoPrint1756J/1736J+PostScriptオプション+HDDオプション
    - 他社製プリンター例: LPS3000PS(EPSON社、A3、31PPM、¥179,800)
    - 1ページPDFファイルを作成する処理数は、「1」とカウントされます。
- PDFファイルのWindowsドライバー経由印刷
  - ➤ Windowsドライバーを持つプリンター
    - IFS上のPDFファイルにPCからアクセスして、Acrobat Readerで開いてからドライバー経由で印刷します。
    - Mapping Virtual Printer(発表予定)を使うと、ユーザーの操作無しに自動印刷できるようになります。



# Mapping Suite 送り状の移行例-1

- ■これまでの6Pの事前印刷用紙の送り状を、マイクロミシン目の入ったA4用紙2枚に変更。
- ■アプリケーションの変更無しでスプールのデータを6箇所にコピーして配置。
- ■バーコード印刷あり。





### Mapping Suite 送り状の移行例-2

#### 1. 想定印刷ページ数:

営業所10箇所 x 平均40ページ/日(2部用紙) 400ページ/日 x 20日/月 8,000ページ/月(2,000枚/4箱) 8,000ページ/月 x 12ヶ月 96,000ページ/年 192,000ページ/年(複写帳票1枚は、カット紙で2枚になるため。)

#### 2. 構成:

- 導入ソフトウェア: Mapping (Map400、MapDraw、Unicodeを含む)
- ・ 導入作業内容: SW導入,MapDrawで帳票デザイン,Map400設定,プリンター設定。
- サーバー、PC、ネットワーク:既存システムを活用。

#### 3. 運用

• 自動化: ROBOT (Map400の機能)で可能。

#### 4. 費用概算

- 一時費用(PCL対応プリンターに印刷する場合)
  - ・ソフトウェア:¥1,886,000円---250,000ページまではこの範囲内("3"年保守契約、バーコード付き) (処理量増:¥471,500円---250,001ページ以上500,000ページまでの追加費用)
- 導入支援サービス : ¥780,000円より(導入・研修)
- 2年目以降:保守費用のみ(印刷量が増えない場合)

製品名	プログラム番号	機能フィーチャー名	グループ#	Value Unit數	料金フィーチャー#1	#1数量	料金フィーチャー#2	#2數量	価格
Mapping V4.1	5639-AAC	基本機能	4	102	4666	102	NA	0	¥1, 173, 000
		ユニコード フィーチャー	4	47	D5UV	47	NA	0	¥540, 500
		ソート/結合/分割 オプション	NA	0	NA	0	NA	0	¥0
		バーコード オプション	4	15	4670	15	NA	0	¥172, 500
		PDF オプション	NA	0	NA	0	NA	0	¥0
							合計金額		¥1, 886, 000